

# 平成18年度 全国中学校体育大会 第36回全国中学校バスケットボール大会

## 個人トータル表

<b>準決勝</b>	平成18年8月20日 春野総合運動公園体育館	9:30 開始 B 3B1
------------	---------------------------	------------------

猪子石 (愛知)	60	クォーター	21	第1	19	77	東京成徳 (東京)
			15	第2	15		
			20	第3	23		
			4	第4	20		

番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	戎井 彩夏	2	0	1	0	3	4	伊藤 由美子	-	-	-	-	-
5	米田 美有紀	0	0	0	0	0	* 5	金子 美由紀	16	2	5	0	1
6	山下 幸歩	-	-	-	-	-	* 6	山本 千夏	13	0	5	3	0
* 7	大西A-7ダ イツマどか	8	0	4	0	5	* 7	篠原 恵	31	0	14	3	4
* 8	永田 麻央	0	0	0	0	1	* 8	鈴木 菜央	2	0	1	0	4
9	中川 綾奈	-	-	-	-	-	9	上野 沙也加	-	-	-	-	-
10	大橋 夏実	-	-	-	-	-	* 10	小島 つばさ	11	0	3	5	0
* 11	岡本 彩也花	32	2	13	0	2	11	小山 結佳	4	0	2	0	0
12	竹之下 優	0	0	0	0	2	12	山岸 優里絵	-	-	-	-	-
* 13	中村 早希	18	2	4	4	5	13	板坂 彩夏	-	-	-	-	-
14	山田 梨奈	-	-	-	-	-	14	伊沢 なつみ	-	-	-	-	-
15	中野 かりん	-	-	-	-	-	15	吉田 奈々	-	-	-	-	-
16	松原 彩瑛	-	-	-	-	-	16	岩田 真実	-	-	-	-	-
17	鐘ヶ江 ひかり	-	-	-	-	-	17	相川 未来	-	-	-	-	-
18	山内 美結	-	-	-	-	-	18	齋藤 奈々	-	-	-	-	-
監督	山田 建	/	/	/	/	-	監督	遠香 周平	/	/	/	/	-
合計		60	4	22	4	18	合計		77	2	30	11	9

主審： 田邊 真由美 (兵庫)

副審： 飯塚 勝 (長野)

戦評	記載者	伊藤 恵梨	所属
<p>両チーム共ハーフマンツーマンでスタート。成徳の長身#7を猪子石は必死に止め、リズムに乗せない。猪子石は#11、#13の外角がよく決まる。対する成徳は#5、#11を中心に速い攻撃をし、21-19の猪子石リードで1Q終了。</p> <p>2Q、猪子石はスクリーンプレーや#13の1対1で30-23とリードを広げる。しかし成徳も粘りを見せ、両チームなかなか得点できなくなる。成徳#7を必死に止めてきた猪子石だが、残り38秒で成徳#7がバスケットカウント。そのフリースローのリバウンドを#6が決め、33-31と2点差につめよる。残り10秒でも成徳#7がフリースローを得、再びリバウンドを決め、34-33で逆転。だが、猪子石#13がブザービーターを決めて36-34猪子石リードで前半終了。</p> <p>3Q、開始早々猪子石#7が成徳#7に対し4つ目のファール。そのフリースローを成徳#7がきっちり決め36-36。ここから成徳#7が得点し始める。猪子石はパスミスが続くが、#11の1対1でくらいつく。今度は成徳#5がブザービーターを決め、57-56成徳リードで3Q終了。</p> <p>4Q、開始から成徳#7の連続得点でリードを広げる。猪子石は点が止まり、71-58と完全に成徳が流れをつかむ。猪子石は最後のタイムアウトを取り、オールであたり、粘りをみせる。残り2分で成徳#7が4つ目のファールをしたが、流れは変わらず、逆に猪子石#7が退場。最後まで果敢に攻めた猪子石だったが、77-60で成徳が勝利した。</p>			